

# 病害虫防除技術情報第10号

平成 27 年 6 月 4 日  
三重県病害虫防除所

チャノコカクモンハマキの発生が多くなっています。

6 月第 2 半旬頃までに防除しましょう。

1. 対象作物: チャ
2. 対象病害虫名: チャノコカクモンハマキ(第 1 世代幼虫)
3. 発生地域: 県内全域
4. 発生時期: 早い
5. 発生量: 多い
6. 発生状況
  - 1) 1 か月予報(5 月 28 日・名古屋地方気象台発表)によると、平年に比べ雨の日が少なく、気温は高い予想です。
  - 2) 県予察圃(亀山市:4 月第 4 半旬~5 月第 4 半旬)では、越冬世代成虫のフェロモントラップ誘殺ピークは 4 月第 6 半旬(平年 5 月第 2 半旬)と 10 日程早く、誘殺数 1,687 頭(平年 1,060.7 頭)と平年よりも多くなっています。
  - 3) 一般圃場(5 月)では、ハマキムシ類の発生は多くなっています。
7. 防除上の注意事項
  - 1) 有効積算温度による予測式では第 1 世代の幼虫期間は 5 月第 2 半旬~6 月第 2 半旬頃までと考えられるので、なるべく 6 月第 2 半旬頃までに防除しましょう。
  - 2) 病害虫防除所のホームページ (<http://www.mate.pref.mie.lg.jp/bojyosyo/>) にフェロモントラップ誘殺状況を掲載しているので、参考にしてください。
  - 3) 防除する際は、農薬飛散(ドリフト)に注意して、防除してください。
  - 4) 同一系統の薬剤の連用は薬剤抵抗性を発達させる可能性があるため、次世代幼虫の防除(7 月)では異なる系統の薬剤を使用しましょう。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。